

平成29年度事業報告書

I. 会議の開催

- 平成29年 5月29日(月) 第1回正副会長会議
6月 5日(月) 第1回理事会
6月20日(火) 定時総会・第2回理事会
12月14日(木) 第2回正副会長会議・第3回理事会
平成30年 3月13日(火) 第3回正副会長会議
3月20日(火) 第4回理事会

※その他、関係機関団体等会議への出席は資料1を参照

II. 公益目的事業

1. 観光宣伝誘客事業

(1) 観光パンフレットの作成

ア. 「るるぶ藤沢」の作成

①内容：旅行情報誌のブランド力を活かして作成した冊子型パンフレット「るるぶ特別編集 藤沢」の改訂版を発行した。今年度版もふじさわ観光親善大使のつるの剛士さんに協力いただき、ナビゲーターとして江の島1dayさんぽコース、藤沢の海満喫ガイド等の特集ページに登場いただき、読者の目を引き付けるページ構成とした。

当パンフレットは観光キャラバン等での活用、首都圏のJTB契約ホテルでの配架に加え、圏央道開通に伴い山梨県や長野県等の観光客を呼び込むため中央自動車道の談合坂SA(上り線)、双葉SA(上り線)及び圏央道厚木PA(内回り)、また関越自動車道の高坂SA(上り線)の各コンシェルジュ・パンフレットスタンドに配架し、本市への観光客誘致促進に努めた。

②発行部数：120,000部

③発行時期：平成29年6月

イ. 江の島イラストマップの作成

①内容：本市の観光の中心である江の島エリアのイラストマップを改訂し、AEDやWi-Fiの設置場所をはじめ、公共トイレや主要な観光施設等の場所、また富士山ビューポイントや写真撮影ポイントなどアイコンを使ってわかりやすく表記し、来遊者に提供した。

②発行部数：250,000部

③発行時期：平成30年3月

ウ. 外国語版江の島イラストマップの作成

①内容：海外からの観光客が本市江の島を訪れた際に、観光案内所等でお渡しする外国語版江の島イラストマップを作成した。当マップは、各観光案内所等での配架のほか、外国語ボランティアガイドによる観光スポットや周遊コース等の案内ツールとしても活用した。

②発行時期：平成29年7月、9月

③言語・発行部数：英語 10,000部
中国語繁体字 20,000部
中国語簡体字 10,000部

(2) 観光誘客ポスター（初詣・寒中神輿・節分ポスター）の作成

①内容：市内社寺への初詣、新成人を祝う寒中神輿錬成大会及び2月3日に市内社寺で開催される節分祭を盛り込んだポスターを作成し、近郊私鉄各社を中心に掲出し誘客に努めた。

②発行部数：500部（B1サイズ：150部、A2サイズ：350部）

③発行時期：平成29年12月

(3) 国内宣伝活動

ア. 観光キャラバン事業

①内容：地元観光事業者及び行政機関等で組織した観光キャラバン隊を結成し、東北、北関東及び東海の主要都市を訪問し、駅頭等で本市への観光客誘致活動を展開した。更に、各地域の新聞・テレビ局及びラジオ局等の報道機関を訪問し、本市の観光PR並びに観光情報を提供することにより観光都市である藤沢市の露出を図ると共に、旅行代理店を訪問し、宿泊施設、観光施設及び観光情報を提供し個人旅行や団体旅行の送客を依頼した。

②時期・場所：

- i. 平成29年5月1日（月）～3日（水・祝） <従事者22人>
宮城県仙台市、東北楽天スタジアム（Koboパーク宮城）
訪問先～新聞社3社、テレビ局1社、ラジオ局1社、旅行会社4社
JR仙台駅コンコースでの駅頭キャンペーン（配布数2,000部）
東北楽天ゴールデンイーグルス対オリックスバファローズ戦での観光キャンペーン（配布数5,000部） <観客数26,890人>
- ii. 平成29年9月13日（水）・14日（木） <従事者19人>
茨城県水戸市、群馬県前橋市・高崎市エリア
訪問先～新聞社9社、テレビ局1社、ラジオ局2社、旅行社12社
JR水戸駅コンコースでの駅頭キャンペーン（配布数2,500部）
JR高崎駅コンコースでの駅頭キャンペーン（配布数2,500部）

iii. 平成29年12月5日(火)・6日(水) <従事者18人>

静岡県浜松市、静岡市エリア

訪問先～新聞社8社、テレビ局1社、ラジオ局2社、旅行社11社

JR浜松駅での駅頭キャンペーン(配布数2, 200部)

JR静岡駅での駅頭キャンペーン(配布数2, 800部)

イ. 松本市との交流事業

①内容: 姉妹都市である松本市で開催された「第60回市民祭松本まつり」に参加し、松本市民への観光PR、海産物・ふじさわ観光名産品の販売をすると共に、松本市の親善都市である姫路市、金沢市の代表ミスとも交流を図った。また、地元の新聞社2社を訪問し、紙面への掲載を依頼した。

②時期: 平成29年11月2日(木)・3日(金・祝)

③場所: 松本城周辺(長野県松本市)

④訪問先: 信濃毎日新聞社、市民タイムス

ウ. 近隣関係機関との宣伝活動

①内容: 神奈川県観光協会及び県下各市町村観光協会との県外観光キャンペーン事業に本協会も協力し、藤沢市の最新の観光情報の提供をうることにより誘客を図った。さらに、藤沢市並びに鎌倉市への広域的な観光客誘致を図るため、江ノ島電鉄・鎌倉市観光協会及び両市等で組織している鎌倉藤沢観光協議会のメンバーとして当協議会の機能強化の策定に参画した。

また、小田急電鉄と連携して観光宣伝に努めたほか、市内宿泊施設等で構成される「藤沢・鎌倉・湘南十日会連絡会議」に参画し、情報交換に努めた。

②時期・事業名・場所

i. 平成29年7月7日(金)

川崎市川崎競馬場主催「キュンとするまち。藤沢杯」観光PR参加(川崎市)

ii. 平成30年3月3日(土)

「メトロえのしま号」の就役に伴う駅頭キャンペーンでの観光PR参加

(東京メトロ北千住駅)

エ. マスメディアによる宣伝活動

①内容: 新聞・雑誌及びラジオ等のマスメディアを活用して、藤沢市の観光情報やイベント情報を発信し観光客の誘致を図った。また、コミュニティーFMレディオ湘南の毎週金曜日午前7時15分からの5分間番組「湘南・藤沢 観光だより」を放送し藤沢市民並びに近隣市民等に観光情報を提供した。

②主な掲出先: 埼玉新聞、神奈川新聞、毎日新聞、世界日報、松本市民タイムス、交通新聞社「散歩の達人」、神奈川県観光情報マップ、えのしま・ふじさわポータルサイト、北陸スタッフ(北陸放送)「北陸新幹線まるごと沿線ガイドマップ」、J:COM「仙台七夕花火祭」、レディオ湘南、湘南百撰、湘南リビング、タウンニュース、湘南よみうり新聞等

(4) 海外誘客宣伝活動

ア. 海外での旅行博等への出展

①内容：海外からの観光客を誘致するため地域の観光事業者等と連携しさまざまな誘客活動を行った。江の島に多くの団体及び個人観光客が訪れている台湾へのプロモーションについては、今年度で11回目の出展となった台北国際旅行博(I T F)へのブース出展は認知度が図れたとして今年度の出展で終了とし、江ノ島電鉄と高雄メトロとの鉄道連携や、多摩大学と高雄義守大学との大学連携などの民間連携があり、まだ江の島の認知度の低い台湾高雄市での訴求効果を図るため高雄市旅行公会国際旅展出展(K T F)に出展した。また、鎌倉市と本市との広域連携活動を推進する中で、すでに鎌倉大仏(高德院)に訪れている多くのタイ人に周知を図るべく、タイ国際旅行フェア(T I T F)での小田急電鉄ブース内でのプロモーション活動及び現地メディア・関係者等と今後の誘客宣伝に向けて情報交換を行った。

②時期・事業内容等：

- i.平成29年5月17日(水)～24日(水) 高雄市旅行公会国際旅展(K T F 2017) 場所：台湾高雄市 高雄展覽館
高雄市政府観光局訪問・高雄K T F 商談会・藤沢市観光協会主催商談会開催
高雄市内主要旅行会社へ訪問・高雄国際旅展ブース出展プロモーション活動等
K T F 来場者数：4日間合計296,963人(前年比104.4%)
- ii.平成29年10月25日(水)～31日(火) 台北国際旅行博(I T F 2017)
場所：台湾台北市・世界貿易センター
台北I T F 日本観光振興協会主催商談会参加、名生旅行社・台中市太平洋旅行社本社訪問、旅行博ブース出展プロモーション活動等
I T F 来場者数：4日間合計366,976人(前年比101.6%)
- iii.平成30年2月7日(水)～11日(日) タイ国際旅行フェア(T I T F # 2 2)
場所：タイ バンコク クイーンシリキット国際会議場プレナリーホール
T I T F 来場者数：5日間合計 約500,000人(前年同様)

イ. 国内での商談会・メディア招聘・SNS情報発信

①内容：国内では、台湾台北I T Fへの11年間の出展等から繋がりを持った台湾の旅行社により造成されたインセンティブツアーの行程に江の島が入り、約半年間で3,000人規模の観光客を誘致し経済効果も上がった。また海外からのテレビ取材、雑誌、ウェブ等のメディア取材を数多く招聘し、市内プロモーション活動を推進した。併せて外国人ブロガーや日本在住の留学生等を招聘し、藤沢の観光や文化体験を個人のSNS等から国内外へ情報発信する活動を実施した。

②時期・事業内容等：

平成29年

- ・5月12日(金)～12月3日(日) 延べ約80日に渡り、台湾名生旅行社インセンティブ団体江の島観光ツアー招聘

- ・ 5月22日(月) 小田急電鉄との共催にてタイテレビ局 Voice TV 取材対応
- ・ 6月8日(木)・9日(金)・12日(月) キャンプ座間基地内ケーブルテレビ取材対応
- ・ 6月9日(金) 小田急電鉄と共催にてタイテレビ取材対応 (江の島・トマト狩り)
- ・ 6月14日(水) タイ吉本取材対応 (江の島)
- ・ 7月4日(火) 台湾ブロガー江の島取材対応 (神奈川県招聘事業)
- ・ 7月5日(水) 慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス海外高校教員招聘
- ・ 7月8日(土) 小田急電鉄との共催にてタイメディア取材対応
- ・ 7月10日(月) インドネシアメディアマリンスポーツ等取材対応 (県招聘事業)
- ・ 8月1日(火)・2日(水) 欧米人トラベルライターによる江の島等取材対応
- ・ 11月21日(火) 公益財団法人日中友好会館後楽寮留学生の招聘
(江の島、耳聾記念碑、北部環境事業所・リサイクルプラザ、寿司作り体験)
- ・ 12月15日(金)・17日(日) 留学生101人を招聘し市内観光モニターツアー
プログラム対応(小田急電鉄事業)

平成30年

- ・ 2月8日(木)・9日(金) 雲南師範大学附属小学校と市内村岡小学校及び六会小学校との教育交流対応
- ・ 3月17日(土)～20日(火) 台湾メディア「自由時報」「Ettoday」「Upaper」招聘
成果物:<https://travel.ettoday.net/article/1138910.htm>, 自由時報紙面掲載他
※(参考資料)平成29年度観光協会江の島駐車場外国人観光客団体バス台数・人数調べ
外国人観光バス年間446台:11,811人(前年度234台:5,975人)

ウ. 多言語ウェブサイト等の情報発信

i. 多言語観光公式ウェブサイト“Discover FUJISAWA”の更新及び保守管理運用
平成27年度に外国人向け多言語観光公式ウェブサイト Discover FUJISAWA を構築し年間を通じて保守管理を行っている。新規に外国語パンフレットのダウンロードページ作成、ホテル、食事、富士山ページの内容更新、プロモーションビデオ(long ver.)のアップ、トップページに最新ニュース欄の新規設置などを新規に構築した。

ii. 多言語メニューサイト“FUJISAWA Foodies”の周知啓発・作成支援

8月7日(月)から9月15日(金)までの間の12日間、多摩大学生の夏休みを利用し集中的に江の島エリア店舗のヒアリング、メニューページの作成および加筆修正支援を行った。参加学生派遣日数延べ100日。新規登録飲食店舗11件、掲載内容修正14件、土産店舗新規登録2件、内容修正を20件行った。

エ. 観光案内所等での外国人旅行者へのおもてなし

東京オリンピック・パラリンピックを控え、ますます来遊される外国人旅行者に藤沢市江の島の魅力をより一層紹介するため、江の島観光案内所に毎日観光ボランティアガイドを派遣した。また新規に外国語観光ボランティアガイドを募集し、半年間の研修を実施し人的おもてなし強化を促進した。また、各観光案内所では多言語観光パンフレットやマップの配布、Wi-Fiの案内、多言語ビデオ放映、ウェブサイト検索性ノートパソコンの設置、観光センターにおいては無料の携帯充電器の設置などのサービス充実に努めた。

オ. 近隣地域との連携した誘客活動の推進

- i. 神奈川県魅力創造協議会事業対応（協議会参加・出前セミナーの対応等）
- ii. 鎌倉藤沢観光協議会 インバウンド事業（企画検討部会等）対応
- iii. 藤沢市東京オリンピック・パラリンピック開催準備室主催部会等への参画 ほか

(5) ふじさわ観光親善大使

- ①内容：本市の観光資源の魅力を広く紹介し本市のイメージ向上を図るため、平成25年度からふじさわ観光親善大使としてふじさわし市内在住のマルチタレント『つるの剛士』氏を藤沢市が委嘱した。観光親善大使として、海開き、江の島シーキャンドルライトアップでのライブ出演、湘南藤沢市民マラソンへの参加、江の島将棋頂上決戦など、数多くの市内開催行事に協力いただいた。また、新たな試みとして、自身のアート作品などを紹介した、藤沢の魅力を伝える「つるの剛士『キュンとするまち。藤沢で。』展」の開催や、ふじさわ産業フェスタでの「つるの剛士&シーキャンドルズ」コンサートの開催、市内オリンピック・パラリンピック開催に向けたイベント等にも参加され、藤沢市の魅力を発信していただいた。更に、自身のSNSや出演されているTVの情報番組等で本市の魅力を紹介していただいた。

②親善大使名：つるの剛士

(6) フィルムコミッション事業

- ①内容：藤沢市内で行われる映画・テレビ等のロケ撮影を円滑に進め、観光振興及び地域振興に寄与することを目的に、フィルムコミッション事業に担当職員3名を配置し、各種の許認可手続き、撮影隊の飲食・宿泊施設の紹介、市民エキストラ手配等の業務を行い、シティセールス効果、地域経済の活性化並びに交流人口の増加を図った。今年1月からは、事務所を観光シティプロモーション課から観光センター事務局に移転して業務を行った。

支援実績では、映画「未成年だけどコドモじゃない」／映画「honey」などの、少女コミックス原作の実写映画の撮影が市内及び江の島周辺で多く行われた。また、映画「honey」では、配給会社と共同でロケ地マップを作成し、都内主要映画館や江ノ島電鉄、湘南モノレールの駅や藤沢市内案内所等で配布した。マップを持った多くのファンがロケ地巡りに訪れ大きなPR効果があった。

今年3月31日に開催したフィルムコミッションフォーラムでは、地元舞台のテレビアニメ「Just Because!」のキャスト及び関係者によるパネルディスカッションと劇中にモデルとなった関連物品等の展示を行い全国からファンが参加し好評を得た。

②時期：年間

③場所：市内全域

- ④依頼件数：492件
- ⑤支援件数：104件
- ⑥撮影支援延べ日数：174日
- ⑦直接的経済効果：12,444,717円（飲食・宿泊・施設使用料など）
- ⑧間接的経済効果:約60億円（CM料金換算）
- ⑨代表的支援作品

アニメ映画「きみの声をとどけたい」（2017年8月25日公開）
テレビアニメ「Just Because!」（2017年10月～12月放送）
映画「未成年だけどコドモじゃない」（2017年12月23日公開）
映画「honey」（2018年3月31日公開）
映画「あのコの、トリコ。」（2018年10月5日公開）
映画「パーフェクトワールド」（2018年10月5日公開）

- ⑩ホームページ URL（映画公開情報・オンエア情報等）

<http://www.shonanfujisawa.jp>（湘南藤沢フィルム・コミッション公式サイト）

（7）ホームページ等による情報提供

- ①内容：藤沢市観光シティープロモーション課と本協会が本市観光公式ホームページ「いつでもおいでよ！湘南江の島・藤沢」として、観光スポットや観光イベントなどの最新観光情報やフォトライブラリー等を充実させ、最新版の「るるぶ藤沢」や「江の島イラストマップ」のウェブ用の紙面をダウンロードできるようにした。併せて、毎日タイムリーな観光情報を届ける本協会の facebook やブログ「今日のふじさわ」、そして毎月定期的に情報発信している本協会メルマガにより、藤沢市への観光客誘客に努めた。

- ②時期：年間

- ③場所：藤沢市観光センター、藤沢市観光シティープロモーション課

<http://www.fujisawa-kanko.jp>（藤沢市観光公式サイト）

<http://www.fta-shonan.jp>（藤沢市観光協会公式サイト）

<https://www.facebook.com/fujisawa.kanko>

（藤沢市観光協会公式 facebook）

（8）「ふじさわ観光通信」の発行

- ①内容：藤沢市観光協会の活動内容の情報発信としての「ふじさわ観光通信」を作成し、会員のみならず、観光案内所、市民センターや市内及び近隣市の鉄道各駅など、多くの公共的場所に配布し、本協会の事業の情報を提供した。

- ②時期：年間4回（4月春号、7月夏号、10月秋号及び1月新春号）

- ③部数：各6,000部

(9) 観光案内所業務

ア. 藤沢市観光センターでの案内業務

①内容：観光センターの案内窓口に担当職員を配置し、本市観光情報の発信地として観光客及び外国人旅行者に観光情報を提供した。

②場所：藤沢市片瀬海岸二丁目20番13号

③案内件数：別表の案内件数のとおり

イ. 片瀬江の島観光案内所での案内業務

①内容：江の島及び片瀬海岸付近を来遊する観光客の利便を図るため、担当職員を配置し宿泊・交通・施設、イベント等の観光情報を観光客及び外国人旅行者に提供した。

②場所：藤沢市片瀬海岸一丁目14番8号

③案内件数：別表の案内件数のとおり

ウ. 藤沢市観光シティープロモーション課での案内業務

①内容：藤沢市観光シティープロモーション課内に担当職員を配置して、観光客及び市民に観光情報を提供した。

(平成29年12月28日をもって観光協会案内業務終了)

②場所：藤沢市観光シティープロモーション課

③案内件数：別表の案内件数のとおり

エ. 湘南FUJISAWA コンシェルジュでの案内業務

①内容：本市の玄関口である藤沢駅コンコースの湘南FUJISAWA コンシェルジュ内に観光案内所を設けて、JR及び小田急等の公共交通機関で来遊される観光客の利便を図った。

②場所：藤沢市南藤沢1番地の1（藤沢駅コンコース）

③案内件数：別表の案内件数のとおり

(案内件数 別表)

案内内容/施設名	藤沢市観光センター	片瀬江の島観光案内所	藤沢市観光シティープロモーション課	湘南FUJISAWA コンシェルジュ	計
名所・神社仏閣	145	1,347	17	578	2,087
交通機関	1,929	5,770	10	5,421	13,130
宿泊案内	201	551	39	647	1,438
施設案内	2,263	9,561	145	1,695	13,664
店舗案内	901	3,520	20	2,741	7,182
地理案内	761	3,939	28	148	4,876
イベント案内	1,694	2,095	293	525	4,607
その他観光情報	2,042	4,722	492	2,446	9,702
上記案内件数 計	9,936	31,505	1,044	14,201	56,686
パンフレット配布枚数	89,886	129,385	4,917	17,176	241,364
合計	99,822	160,890	5,961	31,377	298,050

2. 観光行事開催事業

(1) 湘南江の島の女王&海の王子コンテスト

- ①内容：湘南江の島のイメージで‘健康で明るくセンスに富んだ’海の女王3名と王子2名を選出するコンテストを開催した。選出者の任用期間は1年間で藤沢市の観光PRに努めた。
- ②時期：平成29年5月14日（日）
- ③場所：藤沢商工会館ミナパーク
- ④応募者数：60人（女王部門39人・王子部門21人）
- ⑤来場者数：100人（前年度100人）

(2) 江の島大道芸フェスティバル

- ①内容：春の行楽シーズンに更なる観光客を誘致するため、過去のコンテストでグランプリを受賞した大道芸パフォーマーを招致し、国内トップレベルの質の高いパフォーマンスを披露いただいたほか、どなたでも参加でき、大道芸人から直接指導が受けられる「大道芸ワークショップ」等を行い、集客に努めた。また、江の島サムエル・コッキング苑内での手裏剣投げなどが楽しめる「忍者体験」ブースの展開に併せ、江の島島内を忍者が回遊し、発見すると忍者カードがもらえる「忍者探し」イベントも実施し、江の島島内の周遊性を高め、地域経済効果を図った。
- ②時期：平成29年6月3日（土）・4日（日）
- ③場所：江の島島内
- ④主な事業
 - i. 大道芸パフォーマンス～江の島サムエル・コッキング苑前広場
 - ii. 大道芸ワークショップ～亀ヶ岡広場
 - iii. バルーンプレゼント～江の島サムエル・コッキング苑内及び江島神社奥津宮
 - iv. そば道場松本館「手打ちそばの試食会」～松本館
 - v. 忍者探し&忍者体験～江の島サムエル・コッキング苑内及び江の島島内
- ⑤来場者数：19,000人（前年度21,000人）

【同時開催イベント：Colors-Fest! Enoshima2017（主催：江ノ島電鉄株式会社）】

(3) 江の島マイアミビーチショー

- ①内容：7月1日の海開きや海浜イベントを開催し海水浴客の誘致を図った。また、海水浴場関係者等と共に首都圏主要ターミナル駅で街頭宣伝活動を行い、本市海水浴場への誘客に努めた。
- ②時期：平成29年6月22日（木）～8月31日（木）
- ③場所：片瀬海岸、鵜沼海岸一带

④主な事業

i. 街頭宣伝

平成29年6月22日(木) 小田急新宿駅 (配布数2,000部)

JR横浜駅 (配布数2,000部)

7月5日(水) JR浦和駅 (配布数1,500部)

JR上尾駅 (配布数1,500部)

<新聞社：毎日新聞社・読売新聞社・埼玉新聞社を訪問>

ii. 海開き

地元の関係者やふじさわ観光親善大使「つるの剛士」氏を招いて、海開きを実施した。

平成29年7月1日(土) 午前10時から 片瀬海岸東浜

(江の島海水浴場営業組合・江の島海水浴場協同組合との共催で実施)

<来場者数1,000人>

iii. 朝フラ

平成29年7月9日(日)・8月13日(日) 片瀬海岸西浜

平成29年7月23日(日)・8月27日(日) 片瀬海岸東浜

時間：午前9時～10時

参加者数：7/9(120名) 7/23(120名)

8/13(120名) 8/27(150名)

iv. 東浜ステージショー「宇宙戦隊キュウレンジャー」ショー

平成29年7月22日(土) 午前11時、午後3時からの2回公演

<来場者数1,500人>

v. 西浜ビーチパーク

平成29年8月19日(土)・20日(日)

時間：午前10時～午後3時

内容：フワフワ遊具(プール・ウォータースライダー)、宝探しゲーム、

ビーサン飛ばし選手権

<来場者1,600名>

vi. 納涼花火

平成29年8月22日(火) 午後7時～午後7時20分 打上数1,200発

打上げ場所：片瀬漁港内

<来場者数20,000人>

(4) 龍の口竹灯籠

①内容：片瀬地区の観光拠点である龍口寺境内において5,000基の青竹にロウソクを灯す「龍の口竹灯籠」事業を実施し、来場者に静かにゆらめくロウソクの灯し火に包まれながら幻想的な夏の夕べを楽しんでいただいた。平成28年度から2日間の開催とし、モニュメントとなる大型灯籠の配置や同時期に開催される「江の島灯籠」も商店街のお客様の動線上に設置することにより集客を図った。また、片瀬地区エリアや龍口寺が登場する長編アニメーション映画「きみの声をとどけたい」と連動し、龍口寺周辺商店街にオリジナルデザインの竹灯籠を設置するなど工夫をこらした演出で、周辺エリアの回遊性を高め地域の活性化を図った。

②時期：平成29年8月5日（土）・6日（日）

③場所：龍口寺境内及び片瀬地区周辺商店街

④来場者数：5,500人

(5) ふじさわ江の島花火大会

①内容：秋の空気の澄んだ夜空に湘南エリアでは唯一の2尺玉やミュージック花火など、3,000発の打上げを予定していたが、台風21号が接近するなかで、海上から花火を打上げるための台船の航行、係留等を含め十分に花火打上げの安全を確保する事ができないと花火大会実施決定者会議で判断し、予備日も含め中止となった。

②時期：平成29年10月21日（土） 荒天のため中止（台風21号）

③場所：片瀬海岸西浜沖合及び片瀬漁港

(6) 収穫観光ウォークラリー

①内容：本市北部地域の観光資源である花卉、果実、露地野菜等の地場産業を紹介し、収穫を体験しながら約6kmを歩くウォークラリーを六会地区で開催を予定していたが、当日の天気予報が雨予報となったため、関係機関と協議の上、前日に中止を決定した。

②時期：平成29年11月18日（土） 雨天のため中止

③場所：六会地区

④申込者：213人（前年度239人）

(7) 新春藤沢江の島歴史散歩

①内容：新春に藤沢七福神をラリーポイントとし、藤沢市中部及び南部地域の歴史・文化・自然などを再発見するスタンプラリーを実施し、多くの方に参加をいただき、市内の周遊性を高めた。完歩された参加者には、開運干支手拭を100円で記念販売した。また、土日祝日の引換え場所として昨年度に引き続き江ノ島電鉄株の協力を得て藤沢駅南口コンコース内の「湘南FUJISAWA コンシェルジュ」にて対応を行い、参加者の利便性をより高めるように努めた。

②時期：平成30年1月7日(日)～31日(水)

③場所：藤沢市内8社寺（皇大神宮・養命寺・白旗神社・常光寺・諏訪神社・感応院・龍口寺・江島神社）

④完歩者数：6,073人（前年度6,708人）

(8) 藤沢・江の島宝探し「エノシマトレジャー」

①内容：藤沢・江の島に残る歴史や伝説をテーマにしたゲーム感覚の宝さがし。独自のストーリーを制作し、参加者はこの宝の地図や地元商店に掲出されたヒントなどを参考に回遊し、最終キーワードを導き出す。キーワードが解読できた者に発見者賞を渡し、更に専用ホームページに発見者登録し賞品が当たる事業として展開した。13回目を迎えた今回は、江の島片瀬エリアのほか、長後地域をステージに組み入れて実施し、滞在時間の長期化とともに市内の回遊性及び地域経済の活性化を図った。

- ②時期：平成30年2月10日(土)～3月31日(土)
- ③場所：江の島片瀬エリア・長後エリア
- ④発見報告者数：江の島片瀬エリア 14,371人(前年度11,756人)
長後エリア 6,150人(前年度藤沢本町エリア6,264人)

(9) 湘南江の島春まつり

- ①内容：春は海からやってくると題して、片瀬江の島の本格的な観光シーズン幕開けの楽しいイベントや体験型の催し物を各種実施し、家族連れを中心とした誘客を図った。今回も江の島地区及び片瀬地区の商店会や地域団体等と連携し、広域的なお祭りとして実施した。ふじさわ江の島観光親善大使「つるの剛士氏」や著名将棋棋士を招いた将棋イベント「第3回江の島将棋頂上決戦」の実施したほか、新規イベントとして2020東京オリンピック・パラリンピックを見据えたPRを目的に、来島者が江の島島内を周遊しながら聖火台をはじめとした指定されたスポットの写真撮影をしていただく「江の島フォトウォーク」、及び江の島婦人部さざ波会(夕波会)による「江の島踊り」「江の島ヨット音頭」を江の島弁財天仲見世通り、江の島北緑地広場で披露するなど多岐にわたる内容を実施し観光客誘客の促進を図った。
- ②時期：平成30年3月10日(土)・11日(日)
- ③場所：江の島及び片瀬海岸
- ④主な事業：江の島将棋頂上決戦、貝供養・稚貝の放流・稚児行列・貝まつりパレード、江の島踊り・江の島ヨット音頭の披露、江の島フォトウォーク、貝細工体験教室、大道芸パフォーマンス、太鼓ライブ、ミニSL乗車会、椿の販売と相談会、龍恋の鐘大声測定、わんぱくキッズエリア、片瀬漁港みなと春まつりイベント、野点コーナー、太田プロデュース爆笑ライブ in 江の島、スバナ縁日、龍口寺落語会、山梨県早川町物産展 等
- ⑤来場者数：58,000人(前年度55,000人)

(10) 地域の祭り、行事への協力支援

- ①内容：「藤沢宿遊行の盆」、「江no・Fes」、「湘南の宝石」及び「湘南藤沢市民マラソン」など、地域の祭りや行事等が地域活性化のための恒例の催しとなるよう積極的に協力支援した。今年度も、藤沢市北部地域で地域住民が主体となり開催している「女坂花桃まつり」、「遠藤竹炭祭」、「宮原レンゲの里まつり」、「遠藤あじさいまつり」及び2市1町で支援している「小出川彼岸花まつり」事業等にも協力支援を行い、市内観光の周遊性を高めた。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内
- ④主な協力支援行事：資料2を参照

3. 観光資源保護・調査研究事業

(1) 太鼓集団「ふじ」の育成

- ①内容：日本の伝統楽器の代表でもある和太鼓を使用して平成21年8月に創設した太鼓集団「ふじ」は、太鼓奏者ヒダノ修一監修のもと新しい観光資源の1つとして、藤沢市の観光振興や地域の活性化を図るとともに観光キャンペーンや市内外イベントなど市内外を問わず他団体企業等から申込みがあれば積極的にイベント等に出演した。
- ②団員数：10人
- ③公演回数：14回
- ④主な活動：江島神社初巳祭、藤沢産業フェスタ、国宝松本城太鼓まつり、藤沢市議会開場式典、小田急百貨店藤沢店初売り、湘南藤沢市民マラソン大会等

(2) 観光ボランティアガイド「江の島・藤沢ガイドクラブ」との連携

- ①内容：本協会と協力関係にある「江の島・藤沢ガイドクラブ」会員により、市内全域の特徴ある自然、歴史、文化等の魅力を観光客に一味違った角度からの案内を行い、リピーターの確保に努めた。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市内
- ④利用者数：1,342名（前年度1,928名）

(3) 外国人観光客実態調査

- ①内容：外国人観光客のニーズ及び動向を把握するため江の島入口において外国語観光ボランティアガイド並びに多摩大学によるアンケート調査を実施した。アンケート調査は今年度2月の春節時期を含めて4回実施した。今年度の外国人観光客の要望等のアンケート調査結果は多摩大学に分析を依頼し、3か年の分析結果を今後のインバウンド戦略に活用する。
- ②実施日：第1回 平成29年 8月 5日（土）175件
第2回 平成29年10月 7日（土）196件
第3回 平成29年12月 9日（土）129件
第4回 平成30年 2月17日（土）130件
- ③アンケート調査言語：英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語の4言語
- ④アンケート分析有効回答数：630件（前年499件）

(4) 観光地づくりの研究

- ①内容：藤沢商工会議所や関係団体で構成する「ふじさわ観光名産品協議会」に参画し、市内の名産品・特産品の品質向上及び販売促進を図るため研究を進めた。
また、今年度は、オリンピックセーリング競技の開催に向けて、平成29年10月17日（火）・18日（水）愛知県蒲郡市で開催されたセーリングワールドカップ会場を訪問し、今後のオリンピックやワールドカップが江の島で開催される際の受け入れ体制やおもてなしを視察、並びに、蒲郡市役所を訪問し、蒲郡市観光協会会長や大会関係者等と情報交換を行った。

また、観光事業者等に対し、協会事業の運営状況について一層の理解と協力を得ると共に、観光事業者相互間の情報交流を図るため6月定時総会后と1月に情報交換会を開催した。

- i. 平成29年6月20日(火) 場所：湘南クリスタルホテル
参加者数 117人(前年度108人)
- ii. 平成30年1月16日(火) 場所：湘南クリスタルホテル
参加者数 186人(前年度166人)

②時期：年間

③場所：藤沢市内及び市外

(5) 江の島・相模湾観光振興事業の推進

①内容：相模湾を題材にした新たな観光資源として、今年度も江の島・大島航路の自主運行を東海汽船が実施し、本協会としては自主運航が円滑に進むよう支援を行ったほか、近隣エリアの集客を図るため、神奈川新聞及び地域タウン紙に募集記事を掲載した。また、今年度の新たな航路として江の島発館山行の自主運行実施に向け、協力支援を行った。

②時期及び参加者数：

- i. 平成29年 6月14日(水) 参加者116人<大島・新島>
- ii. 平成29年 6月15日(木) 参加者 73人<大島・新島>
- iii. 平成30年 2月15日(木) 参加者234人<大島>
- iv. 平成30年 2月16日(金) 参加者230人<大島>
- v. 平成30年 3月28日(水) 参加者209人<館山>

③場所：江の島

(6) 観光事業研修会

①内容：観光関係事業経営者及び従業員等を対象に、先進観光地域を訪問しながら学ぶ研修会を開催した。今年度は一泊二日の研修として、世界遺産「白川郷」及び飛騨高山と、1998年冬季オリンピック開催地の長野県長野市を視察し、今後のサービス意識の向上やおもてなしについて学んだ。

②時期：平成30年1月30日(火)・31日(水)

③場所：岐阜県大野郡白川村 世界遺産「白川郷」、高山市「飛騨高山」
長野県長野市 長野オリンピック記念アリーナ「エムウェーブ」、小布施町

④参加者数：15人(前年度27人)

(7) 観光地美化活動の推進

①内容：地域美化団体等と連携して観光客に対して観光地美化の啓蒙活動をすると共に地域美化活動にも参加した。また、地域環境美化団体が実施するクリーン活動に対して助成を行い、「湘南海岸をきれいにする会」の構成員として、湘南地域全体の総合的な海岸美化活動や美化キャンペーンにも参加し、環境美化に取り組んだ。

今年度も、観光客が集中するゴールデンウィークには清掃作業が手薄になることから、片瀬江の島観光案内所から弁天橋までの間の通路清掃とゴミ回収、そして江の島島内のゴミ回収の作業を行い、観光地美化を推進した。また、本協会で設置した江の島中津宮広場の仮設トイレの維持管理を行った。

②時期：年間

③場所：藤沢市片瀬海岸及び江の島等

4. 観光施設等管理運営受託事業

(1) 江の島岩屋の管理運営

①内容：藤沢市から指定管理を受けて、藤沢市江の島岩屋条例及び同条例施行規則に基づき管理運営を行うと共に、入場者へのサービス向上に努めた。今年度は10月23日に関東地方周辺に上陸した台風第21号の影響により施設に甚大な被害が出たため、その日以降の年度内は閉洞となり、計画をしていたイベントなども実施できなかった。入洞者数の前半期（4月～10月）については目標を大きく上回っていた。また5月には平成5年の営業再開から入洞者600万人を達成している。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島二丁目202番地58

④入場者数：264,607人（前年度415,212人）

※平成29年10月23日から平成30年3月31日まで閉洞（平成29年度）

(2) 江の島花の名所の運営管理

①内容：江の島の観光振興を更に充実させるため、藤沢市から委託を受けて、島内の中津宮広場に花を中心とした植付け等の維持管理を行った。併せて、年2回江の島関係者と合同で花の植栽を行い、四季を通じて観光客に観て喜ばれる名所として施設管理を行った。また、新たに発足した江の島島内に花の植栽を推進するための江の島花と緑の島づくり協議会と連携し、4月から6月にかけて、島内各所にプランターを設置し、観光客の周遊性が高まるよう努めた。

②時期：年間（大規模な花の植栽は、6月及び11月に実施した）

③場所：藤沢市江の島 中津宮広場等

(3) 江の島龍野ヶ岡自然の森の運営管理

①内容：藤沢市から「江の島龍野ヶ岡自然の森」の維持管理業務を受託し、樹木の手入れや通路清掃等の業務を年間にわたり実施した。プランターには6月・11月に地域の方と協力し花の植栽を行い、来遊客への利便と周遊性向上を図った。

また、平成8年に設置した社団法人設立記念のモニュメント「龍恋の鐘」を観光資源として維持管理した。併せて美観を維持しながら周辺に四季折々の花の植栽等を行い、リピーターの確保及び滞留時間の増大を図った。

②時期：年間

③場所：藤沢市江の島 江の島龍野ヶ岡自然の森

(4) 松本館の運営管理

- ①内容：江の島サムエル・コッキング苑内の松本館において、地元の指導者片瀬メンズクラブによる「そば打ち体験教室」を、毎週金曜日(午前の部、午後の部の1日2回)に開催、さらに11月からは第2日曜日(午前の部、午後の部の1日2回)も開催し、手打ちそばの魅力を高めた。また、本市の姉妹都市松本市の展示スペースとして本市と松本市の間で市民交流が更に盛んになるよう映像やポスター等でのPR活動を行った。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市江の島 江の島サムエル・コッキング苑内「松本館」
- ④そば打ち体験教室参加者数：423人(前年度450人)

(5) ふじさわ宿交流館の管理運営

- ①内容：藤沢市から平成28年度より3年間、ふじさわ宿交流館の指定管理を受託している。旧藤沢宿の歴史、文化等と触れ合う場を提供するとともに地域の人及び当地を訪れる人の交流の推進を図ることにより、地域活性化と地域の賑わいづくりに努めた。毎月恒例のイベントとして宿場寄席、宿場ミニコンサート、朝市、更には箱根駅伝写真展など地域に密着した催しものや、藤沢宿周辺の寺社や地域団体との多彩なイベントを実施することにより、市内外の観光客の誘致を図った。
- ②時期：年間
- ③場所：藤沢市西富一丁目3番3号
- ④来館者数：32,550人(前年度42,948人)

Ⅲ. 収益事業

1. 江の島駐車場管理運営

- ①内容：乗用車で訪れる観光客の利便と本協会の自主財源を確保するため、藤沢市より土地を賃借し、駐車場の管理運営を行った。普通車の他、国内外からの団体ツアー客を対象に一部スペースを予約制の大型バス駐車場としても対応し、利用車両がスムーズに駐車できる管理運営を推進した。今年度の普通車の利用台数は、近隣にオープンした「かもめ駐車場」や、8月～10月の連休時の悪天候に加え、台風21号の影響もあり大きく減少した。
- ②場所：藤沢市江の島一丁目214番5の内
- ③利用台数：普通車 68,936台(前年度77,728台)
大型バス 4,790台(前年度4,374台)

2. 片瀬東浜駐車場管理業務

- ①内容：平成27年度より市営化された片瀬東浜駐車場の指定管理者として、藤沢市片瀬東浜駐車場条例及び同条例施行規則に基づき入出庫機械化による24時間営業の駐車場の管理運営を行うと共に、利用者へのサービス向上に努めた。今年度の利用台数及び売上金額も当初目標を上回った。

- ②場所：藤沢市片瀬海岸一丁目11番12の内
- ③利用台数：普通車 24, 260台（前年度24, 246台）

3. 松本館での飲食の提供及び物品販売事業

- ①内容：江の島サムエル・コッキング苑内の松本館で、土日祝日に、手打ちそば等の販売を行い、イベント開催時等に併せて特別営業を実施し、多くの来場者に施設の紹介を行った。
- ②時期：土曜日・日曜日及び祝日
- ③場所：江の島サムエル・コッキング苑内 松本館
- ④販売品名：手打ちそば、ソフトクリーム、かき氷（季節限定）、おでん（季節限定）他

4. オリジナル物品販売事業

- ①内容：本協会オリジナルの「江の島浮世絵はがき」、「浮世絵ポスターセット」、「Tシャツ」や「トートバック」及び観光名刺台紙等の販売を行い、自主財源の確保に努めた。
- ②場所：観光センター・片瀬江の島観光案内所・ふじさわ宿交流館 他
- ③販売品目：浮世絵はがき、浮世絵ポスターセット、観光名刺台紙、ONEISLAND Tシャツ&トートバック 他

IV. 法人会計

1. 観光センター2階フロア増築工事

- ①内容：本協会の事業規模拡大に伴い、職員相互間の連携や業務執行体制の強化を図ることが必要なことから、藤沢市観光センター1階観光案内ロビーの吹き抜け部分に2階フロアを設置する増築工事を実施し、事務所の環境整備を行った。
- ②場所：藤沢市観光センター